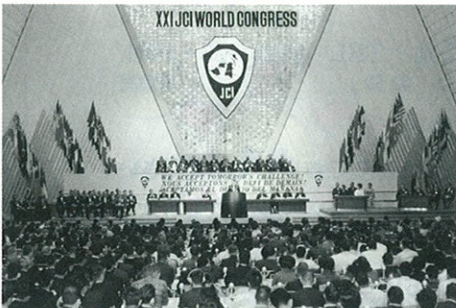


京都JC

[京都]

JCの友情は生涯の宝物
27年目を迎え1120名で活動

上から55周年記念フォーラムで第7代理事長・千玄室先輩の基調講演、例会で熱く語る第15代理事長・河内誠一先輩、第22代理事長・富田謙三先輩、第21回JCI世界会議in京都

京都

JCは、第55代山下隆子理事長をはじめ、メンバー一同が、「無限の可能性への挑戦」大いなる志と誇りを胸に「いざ進まん」のテーマのもと、生き生きと活動しています。京都JCシニアクラブは本年で27年目を迎え、会員数は1120名で活動しています。

さらに、京都JCは、おかげさまで創立55周年を迎えさせていただきます。現役会員はもとより、我々シニアメンバーも大変うれしく感じています。これまでの皆様方のご理解とご協力、そして、ご指導とご鞭撻のおかげであることを改めて感謝する次第です。

現役メンバーにとつての周年は訪れてくるもの、と思いがちかもしれませんが、卒業したメンバーからすると、

積み上げていくものという意識が強くなつてきます。この愛する京都JCが、無事に今回も周年を迎えてくれたことは本当に感慨無量です。

その中で現役メンバーは、さまざまな事業を通じて京都JCの歴史と伝統、そして脈々と受け継がれてきた大いなる志と誇りを仲間へ伝えようとしてくれています。例えば、毎月のJCニュースでの各年代の先輩方取材としての「ふりかえり」55年の誇りを胸に「や創立55周年記念フォーラム」2008年関西サミット誘致に向けて「では、第7代理事長千玄室先輩に基調講演をいただき、「国際文化観光都市京都のまちにおける責任ある活動を今後JCに期待したい」と愛あふれる叱咤激励をいただくなど、チャンスを大いに生かしています。また、4

月例会では第15代理事長河内誠一先輩と第22代理事長富田謙三先輩を講師として、第21回JCI世界会議京都大会の誘致から成功までのお話、日本JC京都会議の始まりのお話などを拝聴し、今も変わらない情熱を現役メンバーに直接届けていただきました。

このようにさまざまな場面で、京都JCの活動にシニアクラブが協力できることに改めて感謝するとともに、JCの友情は生涯の宝物であると改めて確信させていただきました。これからも京都JCの発展を祈念し、寄稿文とさせていただきます。

日本JCシニアクラブ

京都ブロック担当幹事

土井健資